

「グローバル・アグリハイスクール」宣言



更農のスクールアクションプラン

5つの基本方針

1. グローカル教育で人材を育てる学校を目指します。
2. 地域社会・産業に寄与する学校を目指します。
3. 地球環境を守り創造する学校を目指します。
4. 地域交流の拠点となる学校を目指します。
5. 地域防災を推進する学校を目指します。

10の行動計画

1. 「生徒一人一人を一層輝かせ成長させる」教育を行います。

資格取得を推進し生徒の能力を引き出すことで、進路実現に繋げ、地域の行事や各種団体等との交流を通して、学校で学ぶ知識・技術の定着と深化を図ります。

2. 「世界と日本をつなぐグローバル」教育を行います。

地元の文化や伝統を学び、郷土の良さを理解し、地方創生に貢献する人材の育成を図るとともに、グローバルな視点で物事を考える力を身に付けます。

3. 「地域農業の生産を支える」教育を行います。

就業体験・資格取得などを積極的に導入し、特に2年次では学年全員で就業体験に取組将来の進路（職業）を考える機会とし、就農への関心も高めます。

4. 「地域の農業関連産業や6次産業化に寄与する」教育を行います。

地域産業や地域社会との連携を推進し、生徒の学習意欲を喚起し、6次産業化への知識・技術を習得します。地域の農業情報センターとしての役割を目指します。

5. 「地球環境を守り創造する」教育を行います。

北信地域の特徴的農業文化を学ぶ中で、農村や地域の文化や景観・環境を保ちながら自然環境や生態系にも配慮しながら地域環境の創造を目指します。

6. 「食農」教育を推進します。

食を育む農業の大切さを伝えると共に GAP、HACCP 教育を通して生産管理や効率性の向上、食の安全性の重要性を徹底します。信頼される農畜産物の提供、地産地消の推進と地域食料自給率の向上に取り組みます。

7. 「地域資源を活用する」教育を行います。

農業の「多面的公益機能」に着目し、各学科、コースの枠を超えて地産地消を念頭にした生産から販売、消費、リサイクルまでの一貫型の農業教育を推進し、生徒の経営能力を高めます。

8. 「地域交流の拠点となる」教育を行います。

学校の教育内容や生徒の学習の成果を地域に還元します。公開講座、保育園・幼稚園・小中学校・養護学校・教員新任研修など農業教育への理解を深める機会を設けます。

9. 「各種農業関係機関・団体と連携した」教育を行います。

農業および農業関連産業に従事する経営者や技術者の育成を強化し、特に地域農業および農業関連産業に対する人的貢献を一層進めます。

10. 「地域防災を推進する」教育を行います。

地震や水害、土砂災害など自然災害に対する防災意識を向上させ、自ら危険を予測し、回避する力態度を育成するとともに、支援者としても貢献できる精神を養います。